

石狩地区 新規就農者紹介



石狩みのりファーム(石狩市)

2023年6月取材

佐々木 洋実さん

就農年:2021年4月

作物:ミニトマト、ブロッコリー

「石狩みのりファーム」Instagramはこちら→



ISHIKARI_MINORI_FARM

【頑張っていること】

廃棄を減らすため、6次産業化に挑戦

研修時にミニトマトの実割れが発生し、大量の廃棄が出たことから、加工品に生かすことはできないかを考え前職の経験から2022年6月にジェラートを開発。

石狩市のふるさと納税の返礼品に採用されています。

【就農のきっかけ】

専門学校講師や飲食業で働いていましたが、子供が小学生になったタイミングで転職を決意。「自分で経営したい」「長く働きたい」「ものづくりをしたい」との希望に合致したことから、就農を決めました。

生まれ育った石狩市の農業総合支援センターで2年間ミニトマトに特化した農作業や農業簿記などを学び、第三者継承を目指して就農しました。

【就農して感じたこと】

先輩農家のアドバイスや農業総合支援センターの支援など多くの方々のサポートにより営農をスタートすることができ、大変感謝しています。

【ほ場風景】



(ハウス内のミニトマト)



(ハウス内のブロッコリー)



(ジェラートの説明をする佐々木さん)

【活用した事業】

- ・農業次世代人材投資資金
- ・青年等就農資金